第7回埼玉がん化学療法看護研究会 SCCNS



日時:2018年8月25日(土)13:30-17:00

場所:ウエスタ川越 会議室2 (埼玉県川越市新宿町1丁目17-17) 川越駅西口より徒歩5分)

参加対象:がん関連領域の認定看護師およびがん看護専門看護師、関心のある看護師

参加費:無料 *2017年3月に日本看護協会認定部が定める3点の研修実績の証明書を発行します

*資料準備の都合上、出席を希望される方は事務局福井にご連絡ください

13:30-抗がん剤曝露対策

座長:福井里美・赤羽玲奈

-いかに自施設に適した製品選び、組織理解を得るか

演者: 葛貫由香 がん化学療法看護認定看護師(新座志木中央総合病院)

演者:玉木秀子 がん看護CNS・がん化学療法看護CN (埼玉医科大学国際医療センター)

演者: 小山清美 がん化学療法看護認定看護師(京都山城総合医療センター)

話題提供: 宮澤匠「閉鎖式輸液管理システム導入方法の提案と扱いの実際」(日本コヴィディエン)

15:50-特別な対象へのがん化学療法看護の実際:①妊娠中の対象 座長:新井敏子

妊娠初期~中期に R-CHOP 療法を行った看護経験

演者:町田宏美 がん化学療法看護認定看護師 川口市立医療センター

*17:30~プレゼンターを囲んだ懇親会にもぜひご参加ください

埼玉がん化学療法看護研究会(Saitama Cancer Chemotherapy Nursing Seminar) 事務局

〒116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10 首都大学東京健康福祉学部看護学科 福井研究室内 satomif@tmu.ac.jp

世話人代表:福井里美(首都大学東京成人看護学領域)

世話人:新井敏子(和洋女子大学看護学部 成人看護学領域)

玉木秀子(埼玉医科大学国際医療センター) 前原みゆき(埼玉県立精神医療センター)